

平成 31 年度群馬大学社会情報学部推薦入試における特別枠の導入について

群馬大学社会情報学部では、グローバル社会において地球的視野を持ちリーダーとなって活躍できる人材の育成を、**グローバルフロンティアリーダー育成プログラム (GFL)** として進めてきました。今回その事業を入学時から取り組める体制を構築することを目的に、平成 31 年度推薦入試より、**GFL 特別枠**を下記の通り導入します。あわせて、社会情報学部独自の取組として、**データ解析特別枠**を導入します。

平成 29 年 6 月

募集人員	推薦入試募集人員 28 名のうち、GFL 特別枠とデータ解析特別枠をそれぞれ若干名とする。
出願要件	<p>1. GFL 特別枠</p> <p>一般枠の「調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上の者」という出願条件の他に、以下の①②を加えることとする。</p> <p>①「学習成績概評が B (4.2~3.5) 以上で、英語の評定平均値が 4.3 以上の者」も可とする。</p> <p>② ただし、上記①の「英語の評定平均値が 4.3 以上」の代わりに、次の i ~ iv のいずれかの取得者も可とする。</p> <p>i . 実用英語技能検定 (英検) : 2 級以上</p> <p>ii . TOEIC Listening & Reading Test : 550 点以上 (団体向けの TOEIC-IP を含む)</p> <p>iii . TOEFL-iBT : 42 点以上</p> <p>iv . GTEC for STUDENTS : 675 点以上 (L&R&W)</p> <p>※出願する際に、一般枠の志望理由書に加えて「GFL 特別枠志望理由書 (A4 用紙 1 枚)」の提出が必要。</p> <p>2. データ解析特別枠</p> <p>一般枠の「調査書の学習成績全体の評定平均値が 4.0 以上の者」という出願条件の他に、以下の①②を加えることとする。</p> <p>①「学習成績概評が B (4.2~3.5) 以上で、数学の評定平均値が 4.3 以上の者」も可とする。</p> <p>② ただし上記①の「数学の評定平均値が 4.3 以上」の代わりに、次の i ~ iii のいずれかの取得者も可とする。</p> <p>i . 実用数学技能検定 : 準 1 級以上</p> <p>ii . 統計検定 : 3 級以上</p> <p>iii . 情報処理技術者試験 (IT パスポート以上)</p> <p>※出願する際に、一般枠の志望理由書に加えて「データ解析特別枠志望理由書 (A4 用紙 1 枚)」を提出させる。</p>
選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> ・小論文と面接を課し、特別枠としての合否を総合的に判断する。 ・特別枠で合格しなかった受験者は、一般枠の出願要件を満たしている場合に限り、一般枠の志願者に加えて合否判定を行う。

	<ul style="list-style-type: none"> ・特別枠の面接は一般枠の受験者よりも延長して行う。
<p>入学後の取り扱い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・GFL 特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からGFLコースに所属し、短期海外研修へ参加するものとする。 ・データ解析特別枠での合格者は、本学の「卓越学生に対する授業料免除制度」の優先的適用の対象者となるとともに、1年次前期からデータ解析プログラムの活動に参加するものとする。